

「葬儀支援サービス」制度は、一般的な葬儀に欠かすことのできない品目やサービスを

基本セットとして、首都圏平均50万円相当のものを**26.4万円(税込)**でご提供いたします。

※基本セットに含まれないものは、別途費用がかかります。

一般的な葬儀で使用、または用意するもの 葬儀費用		※首都圏の場合の標準的な品目です。
		飲食接待費・返礼品
		寺院関係費
<ul style="list-style-type: none"> ●祭壇 ●お棺(桐棺) ●寝台車 病院からの搬送 (車庫から10kmまで) ●ご遺影(白黒) ●お位牌(白木) ●ご遺体保存用品 ドライアイス1回分 ●忌中額 ●ご焼香用品 ●枕飾り 	<ul style="list-style-type: none"> ●お清めセット ●会葬礼状(100枚) ●諸官庁手続き ●門標 ●見取り係員派遣 ●式場内・外装飾用品 	<ul style="list-style-type: none"> ●霊柩車 ●マイクロバス ●収骨容器 ●湯かん ●供花 ●祭壇用お供物 ●後飾り祭壇(中陰壇) ●高張提灯 ●受付・事務用品 ●火葬料 ●諸経費 ●式場使用料 など
<p>基本セット</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●通夜料理 ●告別式料理 ●会葬返礼品 ●香典返し など
		<ul style="list-style-type: none"> ●お布施 など
		<ul style="list-style-type: none"> ●ご喪家が必要・不必要と判断されるもの ●公営・民営で料金が異なるサービス ●会葬者の数によって異なるものなどは含まれません。

組合員本人はもちろん、ご家族の方にもご利用いただけます。

基本セット ご利用料金(首都圏平均50万円相当)

対象者(ご葬儀の対象となる故人さま)	料金(税込)
<ul style="list-style-type: none"> ●会員本人 および 従業員 ●会員本人 および 従業員の配偶者・子女 ●会員本人、従業員 および 配偶者の両親 ●会員本人、従業員 および 配偶者の祖父母 	26.4万円
<p>【特別適用】 (会員本人、従業員 および 配偶者)の兄弟姉妹、おじおば、甥姪、孫、いとこ</p>	33万円

くらしの友互助会会員の方は、葬儀費用総額から5万円を差し引きます。 ※特別適用者は除く

くらしの友互助会加入者の施行については、儀式サービス特典が優位となる場合を除き、基本的には互助会利用を優先するものとします。その場合、供花サービスのご提供はございません。(互助会と一緒に利用した場合のみ)

会員本人がご健在であれば何度でも使えます。 ※会員本人が喪主でなくてもご利用いただけます。

「葬儀支援サービス」制度をご利用されますと「所属の青色申告会名」の名札で生花または花環が一基提供されます。

※ご利用葬儀社や地域によって、ご提供できる基本セットの内容と異なるケースがございます。
 ※斎場をご利用の場合、使用する祭壇が基本セットとは異なるケースがございます。お打合せの際、葬儀社に十分ご確認ください。
 ※祭壇やお棺のグレードアップや基本セット内容以上のものをご希望される場合は、差額をご負担いただくことで可能です。
 ※祭壇を使わない等のケースによっては、当制度をご利用されないほうが安くなる場合がございます。
 ※神式やキリスト教式、その他の宗教につきましては、基本セットの内容が異なります。お打合せの際、詳細をご相談・ご確認ください。

葬儀に関するお問い合わせや事前相談はこちら



0120-421-493

24時間・365日対応

※「葬儀支援サービス」制度のご利用の際は必ず葬儀社に連絡する前にコールセンターにご連絡ください。

葬儀社に直接連絡された場合や葬儀が終わった後は制度のご利用ができません。

※ご利用になる場合、所属の青色申告会名をお伝えください。

ホームページでは、「ご利用料金の確認」「葬儀社・斎場情報」の他、葬儀のマナーや知識が分かる「儀式大辞典」がご覧いただけます。

全国儀式サービス 検索



QRコード

青色申告会 2021年9月発行

今の時代
だからこそできる
葬儀って……

後悔しないために
どうしたらいい?

多様化が進む葬儀形式

違いが分かる 葬儀のこと

マナーも
違ってくるの?

青色申告会 会員特典
「葬儀支援サービス」制度

形式の違いによる
メリット・
デメリットは?

納得のいくお別れを叶えるために……

時代の変化とともに、葬儀のあり方も見直されています。

どの葬儀形式で大切な人を送り出せば、後悔やトラブルを避けることができるのか。

事前のご相談で、納得のいく葬儀を。

葬儀の事前相談
お見積り無料



0120-421-493

24時間・365日対応



「葬儀支援サービス」制度
イメージキャラクター

「葬儀支援サービス」制度の運営は株式会社全国儀式サービスが行っています。(TEL 03-3739-0755)
 ※記載のサービス内容は、状況により変更となる場合がございます。

世の中の風潮は、あくまで参考程度にして、

後悔しないように自分たちがやりたい葬儀のイメージを葬儀社に伝えてください。

会員特典の「葬儀支援サービス」制度が提携している葬儀社は、

予算、参列してほしい人、地域の事情、時代の流れなど様々な視点から提案してくれます。

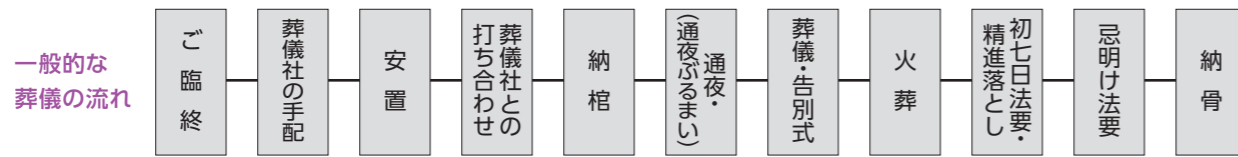
どこまでの人を呼んでいいのか迷う方もいらっしゃると思います。

まずはご相談ください。



家族葬

日本の葬儀形式は、お通夜が明けた翌日に葬儀と告別式を行い、出棺(火葬)と流れます。遺族や親族と故人をよく知る人たちに参列していただき故人の冥福をお祈りします。



家族葬は、通夜や葬儀・告別式など、一般的な葬儀の流れと同じです。一般的な葬儀スタイルの参列者を限定することで、規模を小さくした葬儀形式です。

【家族葬より規模の大きい葬儀形式になる場合】

身内だけの「家族葬」と考えていても、地域の事情や友人や親しい関係者が参列したいなど、葬儀の規模を大きくした方が良いケースもあります。また、多くの方に参列していただくことで、知らなかった故人の話を聞ける機会にもなります。まずは葬儀社にご相談ください。



お通夜で故人と親交の深かった方のお話を聞け、**ゆっくりと故人の思い出を振り返る時間ができ**、次の日の告別式に臨むことができました。今思えば貴重な時間でした。



告別式も予想以上に参列者が多くて、**故人の人徳を家族の私たちも感じました**。最後は晴れ晴れとした気持ちでお見送りことができました。



身内だけの家族葬にしましたが、葬儀後に友人や知人が自宅に弔問に来られ、**落ち着くまでに時間がかかった**。



一日葬

一般的な葬儀は、通常2日間かかりますが、一日葬はお通夜を行わないことで1日で行う葬儀です。

- 通夜分の費用が省かれる
- 短縮により体力的な負担が軽減
- お通夜がないので参列できない方への配慮が必要

1日で行うのでスケジュールの調整がしやすかった。一般葬に比べ、費用を抑えることができた。



お通夜を行わないことで**参列できない人**がいて、後から文句を言われた。最後なのに、**故人を偲ぶ時間が限られていた**。



直葬

お通夜や葬儀・告別式を行わず、火葬場で火葬と収骨のみを行う形式です。

- 通常の葬儀を省くことで費用を抑えられる
- 親族や近親者のみで行われる
- 読経などの宗教的儀式を省くこともできる

喪主としての役割が軽くて負担も少なかった。費用負担も少なくすんだ。



一般葬が当然と思っていた**親戚を説得**するのが大変だった。葬送儀礼を行っていないので、**菩提寺が納骨に難色**。



「葬儀支援サービス」は

青色申告会の制度だから安心



ご利用いただいた会員様からは高い評価を得ています。

「葬儀支援サービス」制度は、下記の基準を満たした葬儀社だけを厳選して築いてきました。

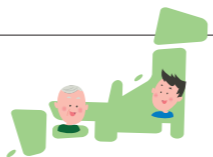
加盟葬儀社「Best Funeral 500」の基準

1. 地元での実績や評判が良い
2. 自社斎場を持っている
3. 経営状態が健全
4. 提供しているサービスが適正
5. 「葬儀支援サービス」の趣旨に賛同している



離れて暮らすご家族もご利用いただける「安心の全国ネットワーク」です。

加盟葬儀社 / 斎場施設
約500 / 2,700超



全国加盟葬儀社・斎場情報はホームページからご覧いただけます。

全国儀式サービス 検索



※加盟していない葬儀社やその直営斎場では当制度はご利用になれません。

「葬儀支援サービス」は

もしもの時は電話1本で葬儀社を手配



ご葬儀の手配や、事前のご相談にも対応いたします。

もしもの時はコールセンターへ連絡

必要事項をお伺いいたします
故人様の名前・住所など6項目

葬儀社の到着を待つ
事前に葬儀社より連絡が入ります

故人様安置後、葬儀の打合せを行う

「葬儀支援サービス」制度のご利用の際は必ず葬儀社に連絡する前にコールセンターにご連絡ください。



0120-421-493

24時間・365日対応

※葬儀社に直接連絡された場合や葬儀が終わった後では制度のご利用ができません。